



CHATAN TOWN
45th

Town Assembly Newsletter

Chatan

議会だより
ぎかい

No.121



秋号

-Fall-

2025年9月定例会
令和7年11月20日発行

議会 HP は
コチラから
Check!



未来へとどけ!
美ら海、美ら島!
美ら ちゃたん!

主なCONTENTS

■ 決算認定	P2
■ 主要施策	P3
■ 補正予算・抗議決議及び意見書	P4
■ 一般質問	P10

令和6年度決算

条例の制定・改正

北谷町附属機関設置条例の一部を改正する条例について

- 主な内容**
- ① 北谷城跡保存活用計画策定委員会を設置するため
 - ② 北谷城史跡整備基本構想策定審議会を廃止するため



00:15:55からスタート

賛成○ 15名
反対× 1名
賛成多数で
可原決案

北谷町職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例

- 主な内容**
- 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の改正に伴う条例 改正。

全会一致で
可原決案

北谷町特別職に属する非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

- 主な内容**
- 北谷町固定資産評価審査委員会において、専門的な知見を有する人材を安定的に確保し、公平、かつ、的確な制度運営を図るため、委員長及び委員の報酬額を改正する必要がある。

可原決案

北谷町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

- 主な内容**
- 離島振興法を定める省令の改正により、固定資産税の課税免除に対する減収補填の適用期間が延長されたことなどに伴い、本町条例についても改正を行う必要がある。

可原決案

北谷町手数料の特例に関する条例の一部を改正する条例

- 主な内容**
- マイナンバーカード普及のため、コンビニ交付手数料を10円に引き下げる特例措置をさらに3年間延長し、マイナンバーカードのさらなる普及を図る。



00:58:26からスタート

賛成○ 15名
反対× 1名
賛成多数で
可原決案

陳情

地元産品奨励及び地元企業優先使用について(要請)

陳情者 北谷町商工会

全会一致で
採択

地域社会に貢献するシルバー人材センターの新たな決意と支援の要望

陳情者 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会、
公益社団法人北谷町シルバー人材センター

全会一致で
採択

県産品の優先使用について(要請)

陳情者 公益社団法人沖縄県工業連合会、沖縄県 JIS 協会、沖縄県酒造組合、沖縄県商工会連合会、沖縄県商工会議所連合会

全会一致で
採択

陳情・意見書

陳情
夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情書

全会一致で
採択

意見書
夜勤を含めた労働環境の見直しで、安全・安心な医療・介護の実現を求める意見書

賛成○ 16名
反対× 1名
賛成多数で
可原決案

【人権擁護委員候補者の推薦】

人権擁護委員の任期満了に伴う
新たな委員候補者の推薦

たかみやぎ かつ
高宮城 克氏

※人権擁護委員とは？

地域の皆様から人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局と協力して人権侵害から被害者を救済したり、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行います。人権擁護委員はボランティアですが、現在、全国で約14,000人が法務大臣から委嘱され、全国の市町村で積極的な活動を行っています。

令和7年度 北谷町一般会計補正予算

第2号 歳入歳出予算総額 196億3,193万6千円

主な歳出

7億9,501万9千円の増

主な内容：保育所費・学校建設費・道路新設改良費の増

可原決案

令和7年度 北谷町国民健康保険特別会計補正予算 令和7年度 北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算

第1号 歳入歳出総額 38億8,531万4千円
補正予算額 1億5,587万6千円の増

可原決案

第1号 歳入歳出総額 5億7,083万6千円
補正予算額 554万3千円の増

可原決案

令和7年度 北谷町下水道事業会計補正予算(第1号)

可原決案

【収益的収入及び支出】

下水道事業収益(収入)
補正予算額
1,170万8千円の増
補正後
7億9,507万5千円

下水道事業費用(支出)
補正予算額
1,105万2千円の増
補正後
8億77万3千円

【資本的収入及び支出】

資本的収入
補正予算額
1,508万3千円の増
補正後
3億7,319万4千円

資本的支出
補正予算額
3,852万4千円の増
補正後
5億9,217万9千円

抗議決議・意見書

賛成○ 14名
反対× 2名
賛成多数で
可原決案

8月14日
常態化している
米軍嘉手納基地内での
パラシュート降下訓練に対する
抗議決議・意見書

全会一致で
可原決案

在沖米海兵隊員による
建造物侵入事件に対する
抗議決議・意見書

米軍嘉手納基地に
暫定配備されている
F-15E 戦闘機の
車輪欠落事故に対する
抗議決議・意見書

賛成○ 15名
反対× 1名
賛成多数で
可原決案

全会一致で
可原決案

在沖米
海兵隊員による
器物損壊事件に対する
抗議決議・意見書

賛成○ 15名
反対× 2名
賛成多数で
可原決案

9月9日
常態化している
米軍嘉手納基地内での
パラシュート降下訓練に対する
抗議決議・意見書

米軍嘉手納基地へ
一時配備されている
米海兵隊所属無人偵察機(MQ-9)を
期間の定めなく延長することに対する
抗議決議・意見書

賛成○ 13名
反対× 4名
賛成多数で
可原決案

要請行動(沖縄防衛局・外務省沖縄事務所)
日 時: 令和7年9月2日(火)

要請内容: 在沖海兵隊による建造物侵入事件に対する
意見書を手交・他2件

北谷町宿泊税条例



00:01:16からスタート

提案理由

世界水準の都市型オーシャンフロント・リゾート地として発展していくことを目指し、地域の魅力を高めるとともに、町民生活と調和した持続可能な観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため、地方税法の規定に基づき、法定外目的税である宿泊税を課する。



宿泊税条例

本会議での主な質疑(10月7日)

- 問** 宿泊税にかかる使途事業案が、エリアマネジメント事業の内容で、重なる内容が幾つかでている。この棲み分けをどう分けていくのか
- 答** エリアマネジメント事業は、一定の区域内において行われる事業。宿泊税は、宿泊者から徴収したものを町全域として行う事業。事業ごとにその線引きや、役割分担があるので、個別事業ごとに整理して実施。
- 問** 宿泊税に関して、観光課、税務課以外で別の課、あるいは係を設置するのか
- 答** 特別徴収する宿泊事業者が負担なく徴収できるような環境を整え、観光課と税務課で連携して進めていく。

総務財政常任委員会・経済工務常任委員会による 連合審査会を開催

連合審査会での主な質疑

- 問** 使途について現段階で決定していることはあるか
- 答** 観光客受入環境の整備、エリアの魅力創出、マーケティング基盤の整理。具体例では、植栽(伐採)、らくがき対策、安心安全面、フリーWi-Fi、交通(移動)、多言語対応等で、実施の環境の整ったものから取り組んでいきたい。
- 問** 定率制で税率を2%にした経緯と、県との配分で県が0.8%、町が1.2%の根拠、税収見込1.9億円の根拠と定率制にした理由は
- 答** 定率のパーセンテージの設定は、総務省の法定外目的税の導入に係る処理基準及び留意事項で、需要によって設定される。全県的に2%と需要を統一して整理し、導入市町村は、地域需要を優先させようと3対2と協議が整い、導入市町村が3、沖縄県が2という割合になっている。宿泊者に混乱が生じないように一定の整合を図っている。収入見込み1.9億円の根拠は、本町の観光統計調査の個別アンケートで宿泊に占めている消費額の分布割合を抽出し、全体の宿泊者数を当該分布割合に区分し、そこに税率1.2%を乗じ算出。宿泊者数ではなく消費単価が上がっていくことに親和性がある制度設計が望ましく、宿泊者数が増加しないと税額が増えない定額制から、付加価値による単価の増加により税収が上がっていく定率制がよいという税の伸張性による。

宿泊税とは

宿泊税は、ホテル又は民泊に宿泊する方に課税される法的外目的税です。宿泊税の税収は、観光の振興を図る施策に要する費用に充てられます。

連合審査会とは

審査に係る議題が複数の委員会の分野に関係していることで、議会の2つ以上の委員会が、一緒に審査を行う会議です。

請負契約・財産の取得

令和7年度 浜川漁港水産物加工・販売施設外構整備工事

契約額: 7,975万円
契約の相手方: 旭建設株式会社



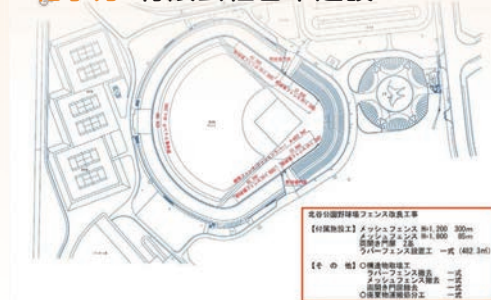
令和7年度 サンセットビーチ改良工事

契約額: 1億600万4百円
契約の相手方: 有限会社日幸建設



北谷公園野球場フェンス改良工事

契約額: 9,751万5千円
契約の相手方: 有限会社日幸建設



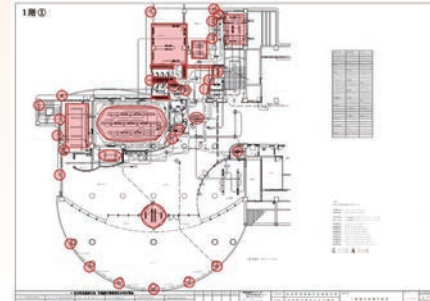
美浜1号線2号BOX補修工事

契約額: 1億206万9千円
契約の相手方: 旭建設株式会社



北谷町役場庁舎照明LED化工事

契約額: 9,559万円
契約の相手方: 株式会社海邦



令和7年度 安良波公園園路整備工事

契約額: 1億2,098万6千8百円
契約の相手方: 旭建設株式会社



北谷中学校校舎周辺整備工事

契約額: 5,335万円
契約の相手方: 有限会社栄野比土建



財産の取得

取得する財産: 塵芥収集車両
予定価格: 755万円
契約の相手方: 沖縄ふそう自動車株式会社



議案	議決結果	議席氏名	1 仲宗根由美	2 新垣千秋	3 津嘉山えり子	4 欠員	5 奥平紋子	6 平田潤一郎	7 友利勉	8 照屋正治	9 大浜ヤス子	10 宮里廣	11 喜友名朝哲	12 喜友名盛充	13 仲栄真恵美子	14 又吉朋和	15 與儀誠	16 阿波根弘	17 高安克成	18 玉那覇淑子	19 仲地泰夫
令和7年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和7年度北谷町下水道事業会計補正予算（第1号）について	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
人権擁護委員候補者の推薦について	適任		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
在沖米海兵隊員による器物損壊事件に対する抗議決議	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
在沖米海兵隊員による器物損壊事件に対する意見書	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
常態化している米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する抗議決議	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	議
常態化している米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する意見書	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	議
米軍嘉手納基地へ一時配備されている米海兵隊所属無人偵察機（MQ－9）を期間の定めなく延長することに対する抗議決議	原案可決		○	○	○		○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議
米軍嘉手納基地へ一時配備されている米海兵隊所属無人偵察機（MQ－9）を期間の定めなく延長することに対する意見書	原案可決		○	○	○		○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議
北谷町役場庁舎照明LED化工事請負契約について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	議
令和7年度安良波公園園路整備工事請負契約について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	議
北谷中学校校舎周辺整備工事請負契約について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	議
令和6年度北谷町一般会計歳入歳出決算認定について	認定		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	議
令和6年度北谷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	議
令和6年度北谷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	議
令和6年度北谷町水道事業会計決算認定について	認定		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	議
令和6年度北谷町水道事業剰余金処分について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	議
令和6年度北谷町下水道事業会計決算認定について	認定		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	議
有機フッ素化合物（PFAS）による汚染源の特定と根本解決を求める意見書	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議
地元産品奨励及び地元企業優先使用について（要請）	採択		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
県産品の優先使用について（要請）	採択		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
地域社会に貢献するシルバー人材センターの新たな決意と支援の要望	採択		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情書	採択		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
夜勤を含めた労働環境の見直しで、安全・安心な医療・介護の実現を求める意見書	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議

第556回 北谷町議会臨時会 【令和7年10月7日(火)～10月14日(火)】

北谷町宿泊税条例の制定について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米海軍兵による窃盗事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米海軍兵による窃盗事件に対する意見書	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
常態化している米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する抗議決議	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	議
常態化している米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する意見書	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	議

【表示の説明】

「○」：賛成者

「×」：反対者

「退」：退席の意思を表明した退席者

「公」：公務の欠席者

「病」：傷病の欠席者

「産」：出産の欠席者

「育」：育児の欠席者

「看」：看護のための欠席者

「介」：介護のための欠席者

「配」：配偶者の出産補助の欠席者

「欠」：所用の欠席者

「除」：法律により議案の採決に加わらない者（除斥者）

「－」：議場に不在

「議」：議長

「副」：議長に事故等があり議長の職務を行う副議長

議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利（表決権）はなく、可否同数の場合に決定する権利（裁決権）があります。特別多数決で法定されたものは議長にも表決権があります。

閉会中の継続審査・議員派遣の件

継続審査	「今こそ選択の夫婦別姓制度の導入を求める意見書」の採択について（請願）【総務財政常任委員会】	
議員派遣の件	町村議会議員・事務局職員研修会	令和7年10月8日（水）

閉会中の議会活動



中部地区町村議会議員・事務局職員研修会

日時 令和7年8月8日（金）

場所 嘉手納町中央公民館

研修内容 沖縄気象台より沖縄地方の津波について学んだ



町村議会正副議長・正副委員長研修会

日時 令和7年8月19日（火）

場所 南風原町中央公民館

研修内容 議会議員のなり手不足と女性議員の議会参画について学んだ



沖縄県町村議会議員・事務局職員研修会

日時 令和7年10月8日（水）

場所 西原町町民交流センター

研修内容 議員の役割と負託される職務
災害時における町村議会と議員について学んだ



臨時会・定例会 議決結果賛否一覧表

第554回 北谷町議会臨時会 【令和7年8月14日（木）】

議 案	議 決 結 果	議 席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
		氏 名	仲 宗 根 由 美	新 垣 千 秋	津 嘉 山 え り 子	欠 員	奥 平 紋 子	平 田 潤 一 郎	友 利 勉	照 屋 正 治	大 浜 ヤ ス 子	宮 里 廣	喜 友 名 朝 哲	喜 友 名 盛 充	仲 栄 真 恵 美 子	又 吉 朋 和	與 儀 誠	阿 波 根 弘	高 安 克 成	玉 那 覇 淑 子	仲 地 泰 夫	
令和7年度浜川漁港水産物加工・販売施設外構整備工事請負契約について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	議	
令和7年度サンセットビーチ改良工事請負契約について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷公園野球場フェンス改良工事請負契約について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
美浜1号線2号BOX補修工事請負契約について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
財産の取得について（塵芥収集車両）	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町固定資産評価審査委員会委員の選任について(1)	同意		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	議
北谷町固定資産評価審査委員会委員の選任について(2)	同意		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	議
常態化している米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する抗議決議	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	－	○	○	議
常態化している米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する意見書	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	－	○	○	議
在沖米海兵隊員による建造物侵入事件に対する抗議決議	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
在沖米海兵隊員による建造物侵入事件に対する意見書	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	議
米軍嘉手納基地に暫定配備されているF-15E戦闘機の車輪欠落事故に対する抗議決議	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	－	○	○	議
米軍嘉手納基地に暫定配備されているF-15E戦闘機の車輪欠落事故に対する意見書	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	－	○	○	議

第555回 北谷町議会定例会 【令和7年9月9日(火)～9月25日(木)】

北谷町附属機関設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議
北谷町職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町特別職に属する非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町手数料の特例に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議
北谷町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
中部広域市町村圏事務組合の規約の変更について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和7年度北谷町一般会計補正予算（第2号）について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和7年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議



Q 老人福祉センターは築 45 年と老朽化が進み、建替えの要望があるが見解は

A 令和 8 年度には事業者の公募、令和 9 年度以降に事業者選定及び契約を締結予定



詳しくは動画をCheck

道路行政を問う

問 美浜アメリカンビレッジのスクランブル交差点の右折矢印付き信号機設置について、その後の進捗は

答 7月11日に県警本部と沖縄警



老朽化する老人福祉センターの早めの対応を

問 令和 5 年度から令和 6 年度の維持管理費・修繕費は

答 維持管理費は、令和 5 年度が 483 万 1 千 470 円、令和 6 年度が 537 万 6 千 122 円、修繕費は、令和 5 年度が 96 万 6 千 900 円、令和 6 年度が 8 万 2 千 500 円。

老人福祉センターについて

察署の立ち合いのもと、信号機サイクルの調整を実施。車両の青信号の時間を延長し、車両交通の円滑化を図り、直進や右折がしやすくなっている。

問 今後も交通量の増加が見込まれるが、安心安全な対策をどのように考えているか

答 交通状況や、地元の自治会、事業者会の意見を確認し、沖縄警察署と協議を行いたい。

問 町道上勢頭桃原線の上勢児童館から県道 23 号線に向け、路面に凹凸が生じ、町民から修繕を求める声がある。進捗状況は

答 交通安全上支障がないよう補修していく。

問 早めに対応できないのか、今後の対策は

答 町全域で、補修が必要な状況となっている。予算と現地、現場を見ながら、対応をしていく。



Q 防衛省や米軍等から令和 7 年度自衛隊と米海兵隊との実動訓練(レゾリュート・ドラゴン 25) の説明はあったか

A 防衛局から、演習の期間や場所、訓練内容等について説明があった



詳しくは動画をCheck

米軍基地について伺う

問 普天間基地からの影響もあると思うが説明は

答 普天間基地の説明はない。

問 説明資料に「攻撃ヘリコプターの実弾射撃訓練において、不発弾が発生した場合、不発弾の処理を実施」とある。キャンプ瑞慶覧、普天間基地にはない。嘉手納基地で実弾装備をして訓練するのか

答 訓練の詳細を把握していないが、射撃場において訓練等を実施する予定と伺った。

問 実弾が装備されたヘリコプターや軍用機が住宅の上空を飛び、仮に不具合が起きた場合など大事故になると思うが見解は。また、防衛局は住民説明会を行うか

答 沖縄防衛局のホームページやメディア関係等を通して公表されている。実弾装備し住宅地上空を飛ぶことはあつてはならないと考える。



実弾装備した軍用機が上空を飛びまわる危険性があれば、強く抗議するよう求める

問 PFAS 汚染の立ち入り調査の進捗は

答 基地内への立ち入り調査を求めているが実現できていない。

問 1973 年合意に基づけば、立入調査を、国も米軍も許可しなければならぬが見解は

答 防衛局より、あらゆる機会において米側に伝達。調整が整い次第、地元各市町村に連絡する、との回答。

減災、防災を問う

問 沖縄県は、毎年台風に見舞われる。台風対策等の取組は

答 北谷町地域防災計画に基づき風水害等を想定。自助・共助・公助の取組を柱に、引き続き安全確保を最優先に、県や関係機関と緊密に連携し、台風被害の最小化に努める。

問 自助の取組で目標数値はあるか。現時点で自助が進んでいるか把握できるか。自助が進んでいなければ、その分公助で守っていかなければならないが

答 災害復旧までの最低 7 日間の非常用の食品、懐中電灯、携帯ラジオ、貴重品等を備えていただくよう周知。

生涯学習プラザ

問 子どもの育成事業への予算、職員の増員の必要性は

答 今年度の予算は少し増え事業も充実。今後も、柔軟な事業への取組ができるよう工夫。

問 カナイホールの改修が完了するまでの間、職員の増員、強化が必要ではないか

答 財源の確保をし、教育総務課等の業務を依頼しながら進めたい。

浦添西海岸の埋め立て

問 浦添軍港が建設されるとサンセットビューライン等の景観が損なわれるのでは

答 町政事務の範囲外だが、基地を抱えているので、何らかの影響があった場合は防衛局、外務省を通して申し入れる。



子ども達の学ぶ力、考える力、生きる力が身につくための更なる機会の創出を！

特殊詐欺被害防止

問 高齢者を対象に各地区公民館において防犯講座の取組ができるか

答 被害に遭いやすい年齢層で、各地区公民館等における防犯講座の開催についても、警察や関係団体と調整しながら積極的に取り組んでいく。

問 若い人や高齢者など関係なく、特殊詐欺はいつ発生するのかわからない。被害者が出ないよう、今までやってない公民館で開催できないか

答 特殊詐欺の講話は、沖縄警察署が実施しており、現在北玉区自治会、美浜区自治会、宮城区自治会、宇地原区自治会の老人クラブ等の会員向けに講話を行っている。他の自治会にも、沖縄警



STOP!! 特殊詐欺 町民被害を出さない地域づくりを

察署と連携して実施に向けて調整したい。

ほかに、次の質問をしました。

- 物価高対策プレミアム付き商品券販売について
- 北谷ゲートウェイについて



たかやす かつなり 議員



沖縄市で行われた広域火葬場建設計画の住民説明会の議事録を確認したか



議事録は確認していないが、説明会には参加した



詳しくは動画をCheck

問 本町議員があのような発言をしたように捉える文言が書かれていたが、議事録の確認はしたか
答 現場の空気感から、地元の方が抗議要請文にあるように捉えるような発言だったと認識。



関係自治体として丁寧な対応と配慮を求める

問 議事録を客観的に見たがそのような発言は一切なかった。今後本町の関わり方、議会としても協力できる部分は当然取り組んでいくべきものではないか
答 構成市町村と連携し、地元の方の心情も理解しながら進めていきたい。抗議文から、自治会への配慮に欠けた発言があった事実は変わりないと考えている。財政的な観点などから町単独での整備は困難で、広域による共同整備を検討してきた。今回、沖縄市を中心とした広域火葬場へ参画することができている。本町議会議員においても、本事業が円滑に実施できるよう慎重かつ責任を伴った発言及び行動をお願いする。

問 空調設備優先順位の位置づけと、その時期は
答 目標は全小中学校への整備。優先順位は基本設計で整理。スケジュールは、今年度基本設計、次年度以降に整備を優先する施設から実施設計を行い、令和9年度以降から工事着手と想定。



不用額の活用で、教育環境の整備を！

広域火葬場建設計画は

問 先の答弁で「説明会終了」「反対なし」とされたが再説明会があり、自治会長が反対を表明。合意形成に丁寧さが求められたと考えるが
答 再説明会ではなく、広域火葬場整備計画の都市計画決定に向けた住民説明会。直接的な反対はなかったと認識。説明会翌日、沖縄市と地元自治会が意見交換を実施。本町議会議員の地元自治会への配慮に欠けた発言に憤りを感じたとの意見を確認。地元自治会より沖縄市と本町宛てに、抗議要請書が提出。本町議会議員の発言の謝罪を求められていたことから謝罪の意向を確認。



老人福祉センターにあるヘルストロン等の健康器具の買い替え予定は



利用状況等を勘案し修繕や買い替えを検討



詳しくは動画をCheck

問 北谷町老人クラブ連合会の会員数は
答 令和6年度末時点で1千158人。

問 老人福祉センター建替への進捗状況は
答 他の公共施設との複合化を図る方針で取り組みを推進中。令和5年度に基本構想、令和6年度に基本計画を策定、今年度に事業条件の検討を行い、令和8年度に事業者を公募、令和9年度以降に事業者選定及び契約の締結予定。



施設利用者が利用しやすい環境を！

問 コミュニティバス（C・BUS）がデマンド型になってからの高齢者の利用状況と老人福祉センターまでの利用実態は
答 令和6年度は65歳以上の利用は延べ1万1千598人。その内老人福祉センターまでの利用は延べ1千187人で1日平均4人が利用している。

問 高齢者がコミュニティバスを利用しやすいように検討できないか
答 デマンド型運行に移行して、予約が取りづらい等の声がある。評価業務等において今後の再編も含め検討。

北谷中学校正門前ガジュマル及び敷地周辺の樹木について

問 中部土木事務所にガジュマルの剪定依頼ができないか
答 枝葉が広範囲にわたって伸びているのを確認。道路管理者である沖縄県中部土木事務所に剪定依頼を行う。



適切な樹木の管理を県に求む！

問 北谷中学校体育館裏やグラウンド周辺の樹木もかなり伸びているが対応は
答 学校敷地外へ越境している状況を確認したので剪定を行う。

道路行政を問う

問 桃原公園から県道24号線までの歩道は樹木の根が大きく凹凸が見られる。修繕できないか
答 通称ひまわり坂の交差点付近から県道24号線までの区間のアスファルト舗装及び割れ修繕工事を行い、令和7年9月に完了した。

問 埼玉県八潮市の道路で198箇所の空洞があると報道があった。本町の空洞等の地下調査の

必要性は
答 国土交通省から道路管理者に対し安全点検を実施するよう周知があった。空洞調査等が必要となれば実施されるものと考え

役場職員の働き方

問 県職員が定年前に退職の意向が4割という報道があった。本町はアンケート等を実施したことは
答 実施したことはない。

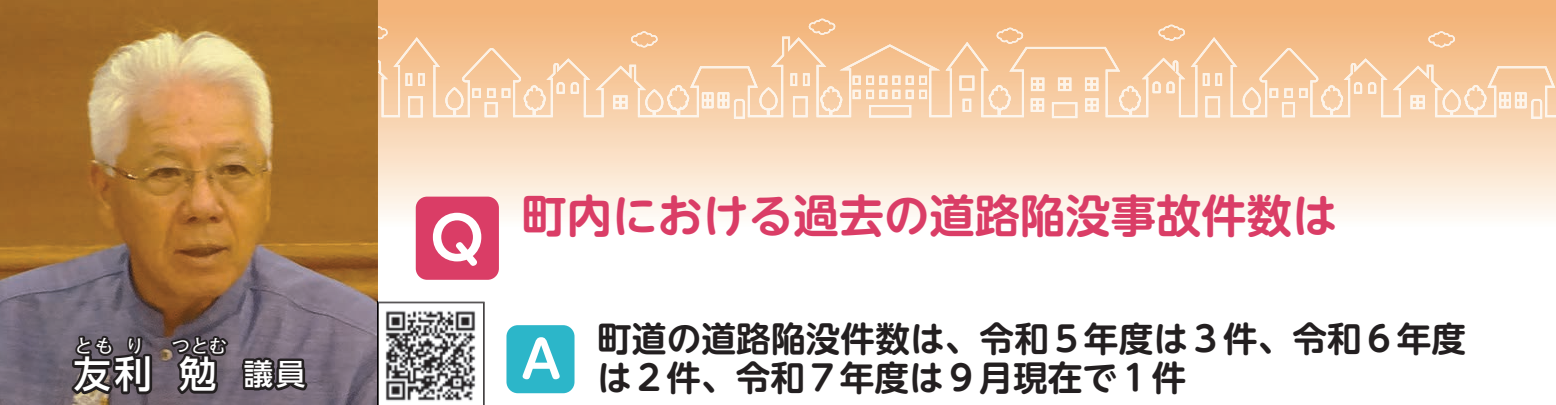
問 令和5年度から定年を待たずに退職した人数は
答 令和5年度4人、令和6年度7人、令和7年度2人。

学校施設整備の優先順位と予算配分について

問 どこまで現場の要望や課題を把握し対応していくのか
答 危険性や緊急性、授業等での影響を踏まえて優先順位を勘案して対策。引き続き学校と連携を図り修繕、補修に対応。

問 6年生は最後の、1年生は始める運動会。スピード感をもつて対応できないか
答 今後も現場の意向も踏まえながら、できるだけ早急に安心安全な現場に整えるよう努めたい。

ほかに、次の質問をしました。
● PFAS汚染調査と町の主体的取組について
● 町内保育施設における待機児童と保育士不足の実態と対応について



Q 町内における過去の道路陥没事故件数は

A 町道の道路陥没件数は、令和5年度は3件、令和6年度は2件、令和7年度は9月現在で1件



詳しくは動画をCheck



陥没ゼロを目指して確かな調査と補修を

道路行政について問う
問 県道24号線で発生した道路陥没事故と今年8月に発生した北前区公民館前道路陥没事故の原因と対応は
答 県道24号線を掘削調査したが、原因究明には至らなかった。北前安良波線の道路陥没事故は、陥没箇所付近に下水道管や水道管は埋設されておらず、陥没の状況から原因究明に至っていない。簡易的な舗装により仮復旧を行っている。8月に当該陥没箇所と隣接しているひび割れ箇所を併せて、アスファルト舗装で復旧を完了。

大規模災害時の避難所対応について問う
問 北谷町道路損傷等通報システムのこれまでの通報件数とシステム以外の通報件数は
答 北谷町道路損傷等通報システムの通報件数は、令和5年度は10件、令和6年度は25件、令和7年度は9月現在で15件。システム以外の通報件数は、令和5年度は10件、令和6年度は19件、令和7年度は9月現在で11件。

避難所のトイレ確保で、発災初期段階の50人に一基を満たすかの質問に沖縄県内は7市町村が基準を満たしていると回答。本町の回答内容は
答 本町は、満たしていない。今後満たす予定だが、時期のめどは立っていないと回答。今後は、民間事業者や関係団体と協定の活用を検討し、仮設トイレの設置・管理に必要なノウハウや備蓄倉庫の整備等、備蓄体制の強化を図るよう取り組む。



災害時も安心して過ごせる避難環境へ

避難所の備蓄品状況と各学校の体育館避難所運営は
答 長期保存可能なレトルト食品・粉ミルク、保存水、非常用圧縮毛布、簡易トイレ、生理用品、小児・高齢者用紙おむつ、発電機やハイブリッド発電機などを確保。避難所運営は、今後、地域の自主防災組織と役割分担して、避難所の開設・運営体制を整える必要がある。今年度、地区公民館を始め、避難所運営訓練を実施し、地域の防災力向上の支援を図っていく。
避難所となる公立学校体育館への空調設備設置の実施に向けた取組状況は
答 町内全小中学校の体育館へ整備を目標とし、基本設計業務を実施。

美浜駐車場の積層化を問う
問 令和5年度の観光客満足度調査における不満の内容は
答 好意的評価が8割以上と総じて高い評価となっている一方、トイレ、駐車場、施設情報が少ないなどの不満の声が挙げられている。
ほかに、次の質問をしました。
● 宿泊税とエリアマネジメント負担金制度の導入について
● 北谷コミュニティバス事業について
● 上下水道事業について



Q 嘉手納基地がPFAS汚染源であることは疑いの余地がない。見解は

A 調査地点や検出値の状況を総合的に見れば、主要な汚染源である蓋然性は極めて高い



詳しくは動画をCheck

PFASを問う
問 健康影響調査や医学的フォローアップについて「モニタリング調査等での対応」「環境研究総合推進費の活用」の2点が示された。国の担当者と具体的なやり取りは
答 環境省の担当者は「モニタリング調査等による対応は、現在のところ特定の自治体を対象にした調査の予定はない。環境研究総合推進費は、産学民間の研究機関から提案を募り研究・技術開発を実施するもので、自治体の健康影響調査に活用できるものではない」と回答。
問 県のPFASの健康影響等に関する検討委員会と連携し、血液検査が実現できるよう県に要望できないか
答 今後も県の動向も確認し、状況に応じて要望していきたい。

小学校における水泳授業について
問 水泳授業に監視員の確保と、3年生以上に専門家の指導を導
答 今後県の水泳授業の監視員と、3年生以上に専門家の指導を導
問 小学校の水泳授業の監視員や指導体制に差がないか
答 北谷第二小と北谷小は、民間委託。常時2名以上の監視員を配置。北玉小と浜川小は、従来通り学校のプールを使用。2名以上で監視する体制を整えている。
離婚を考えている保護者への支援体制は
問 保護者が離婚を考え始めた時点で、支援内容等を確認できる体制や離婚後の仕事や住居に関する相談、離婚調停等の専門的



水泳の授業に監視員の確保と専門家の指導員の配置を！

入できないか
答 学校や関係機関と連携し検討。
なアドバイスを提供する仕組みは
答 離婚前相談は、相談者の状況に応じて役場福祉課に設置の一次相談窓口や法律相談を実施する法テラス沖縄等適切な機関を案内。子ども家庭支援員が相談者と一緒に、抱える悩みや問題を整理し、諸手当の申請手続き支援や沖縄県マザーズスクエアゆいはあと中部等の関係機関との連携を図る等、寄り添った支援を行っている。



離婚前にも相談支援を望む！

「離婚」という言葉は載っていないが、幅広い相談を実際は受けている。「離婚」を追加するか検討。
ほかに、次の質問をしました。
● 北前区の防災について



てるや まさはる 議員
照屋 正治



詳しくは動画をCheck

Q 飼い犬の登録件数、狂犬病予防接種状況、外国人関係者の状況は

A 登録頭数は1,682頭、予防接種頭数は974頭、外国人関係者登録数は244頭

飼い犬の登録件数と予防接種の状況は

問 基地外に住む米軍人・軍属への周知は

答 咬傷事件が相次いだことを受け、闘犬種や大型犬種を飼育している飼主に対し、飼い方に関する注意喚起の周知文書を送。米軍・軍属に関しては英訳した文書を発送し他に県が作成した外国人向けのチラシ等を窓口で配布、ホームページにも掲載。

近年の騒音状況は

答 砂辺局で若干の増加、その他の局で減少。今年の8月に砂辺区の住宅地上空を旋回し騒音が激しくなっていると連絡を受けており、沖縄防衛局を通じて米軍に申し入れた。

砂辺地域へ監視カメラ設置と嘉手納道の駅、展望台に設置されているような即時騒音の大きさが分かる電子表示板を設置できないか



騒音がなく快適に暮らせる北谷町を！

砂辺区への設置については、

答 県の確認方法と重ならないよう調整する必要がある。電子表示板の設置は騒音値を可視化することにより、町民が客観的に把握できるメリットはあるが設置費用、通信回線、表示パネルの保守点検、更新費用など財政的負担が長期にわたり生じることから、現状の航空機騒音測定システムの運用を継続。

関係機関と連携した米軍や国への事件・事故に関する要請状況は

答 三連協や町単独で抗議・要請を行っている。三連協が行った抗議・要請は令和6年度20件、令和5年度19件。



町民が楽しくスポーツができるまちづくりを！

スポーツ振興を伺う

問 部活動の地域移行のメリット、デメリット、現状を伺う

答 メリットとして、教員の負担軽減による働き方改革の推進、生徒が多様な指導者から学ぶ機会が増えることを想定。課題として、指導者の確保、運営団体の体制整備、保護者の費用負担の増加等。

令和6年度から国民体育大会から国民スポーツ大会に名称が変更され、県でも令和2年度に協会名を変更。各市町村も協会名や大会名が変更されている。本町の現状を伺う

「北谷町体育協会」という名称を使用。長年にわたり地域住民に親しまれ、当協会の歴史や伝統を反映している。

職員の安全対策

問 本年4月から応対品質向上のため電話対応に録音を開始したが、カスハラと疑われる事例があるか、窓口対応を含めた件数、警察等に相談をした件数を伺う

答 電話録音機能導入以降電話によるカスハラ事案は無く、窓口対応で2件、警察等への相談件数は1件。



Q 年金だけでは生活できない高齢者の現状に対し、施策はないか

A 関係機関と連携し高齢者の生活の課題に取り組む



詳しくは動画をCheck



おおはま やすこ 議員
大浜 ヤス子

高齢者福祉

問 高齢者数、一人暮らしの高齢者数、高齢化率は

答 65歳以上の高齢者数は6千248人、一人暮らしの高齢者数は1千939人で高齢化率は21・4％。

高齢者や低所得者等への家賃低廉化対策の現状は

答 今年度より、住宅確保要配慮者専用賃貸住宅を確保するため、県と連携し家賃低廉化事業に取り組んでいる。

全国の自治体を実施されたアンケートで、介護保険サービスの提供体制の持続に危機感を抱く首長が97％との調査結果が報道された。それに伴い介護保険料に変動があるか懸念があるが、所見を伺う

答 介護保険制度を維持するため、公



いつまでも自分らしく住み慣れた地域を！

費や保険料の負担引き上げが検討される可能性がある。

教育行政は

問 文部科学省が小学6年生、中学3年生を対象に行った令和7年度全国学力・学習状況調査の結果分析、質問調査の回答結果を公表。本町の結果と課題は

答 平均正答率が小学校国語64％、算数49％、理科51％、中学校国語46％、数学36％、理科45％。課題は、小学校国語「情報の扱い方に関する事項や読むこと」算数「数と計算やデータの活用」理科「粒子・生命を柱とする領域」中学校国語「言語事項や書くこと」数学「図形や関数」理科「粒子・生命を柱とする領域」

児童生徒の熱中症対策は

答 熱中症指数を測定し状況に応じて活動を制限するなど安全対策を講じている。水筒持参を推奨し、屋内外で活動する際、学級担任等が水分補給をするよう声掛けを行い、習慣づけている。

各小中学校の体育館へのクーラー設置について現状を伺う

答 今年度基本設計を実施。令和8年度に対象学校を選定し実施設計を行い、工事を令和9年度から順次行う。

子育て支援を問う

問 保育士確保事業の現状と課題について

答 北谷町保育士確保対策緊急補助事業を令和2年度から令和6年度まで認可保育所等に対し補助を行った。保育士の処遇改善と定着化に一定程度の効果はあったが依然として保育士不足の状況が続き、待機児童も増加。県外保育士の誘致や正規職員雇用、負担軽減を促進する北谷町保育士確保対策強化事業補助金を毎年度予算化しているが十分に活用しきれない現状。



快適に過ごせる学校生活を！

令和8年度より「こども誰でも通園制度」が開始される。事業の内容は

答 就労要件を問わず、月一定時間まで保育所等に通園できる仕組み。子どもの育ちを中心に捉え、全ての子どもの育ちを応援し、良質な成育環境を整備することが目的。

町営体育館建設について

問 体育館建設の計画は

答 用地の確保、財源、維持管理、町民ニーズ等で多くの課題を整理する必要がある。



Q 「憲法9条の碑」 建立を提案するが所見は

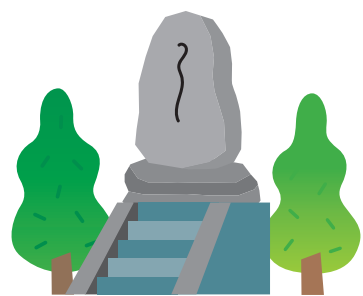


A 現在計画はない

詳しくは動画をCheck

有機フッ素化合物PFAS汚染から住民の命を守る取組について

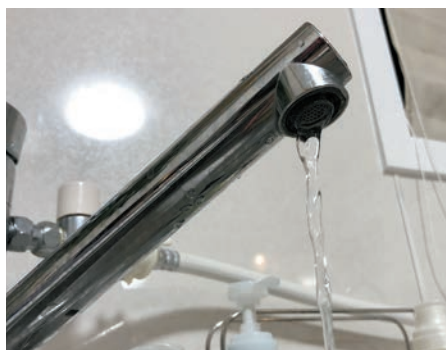
問平成28年に北谷浄水場の水がPFASに汚染されていると公表され今年で9年目となる。国・



恒久的な平和の推進のため、憲法9条の碑建立を！

憲法9条が目指す平和の道、9条碑建立について
問現在憲法9条の碑は、全国で52か所、県内でも7か所建立されている状況。恒久平和を願う本町として憲法9条を知らしめていくことは重要だと考えるが
答憲法9条を周知することは大切だと考える。本年10月の平和推進旬間の中でオンライン配信の憲法講演会の実施を予定している。

県の動向は
答国においては、PFASに関する今後の対応の方向性を踏まえ、様々な取組が実施されている。県においては8月にPFASに関する健康影響対策検討委員会が立ち上げられ、専門家からの意見を参考に今後の施策を検討していくとされている。
問米連邦政府はPFASについて法的拘束力のある全米基準をこれまでの基準値より大幅に厳しく設定しているが日本の基準値の見直しは
答環境省は、水道水の水質基準を新たに設定するため、本年6月に「水質基準に関する省令の一部を改正する省令」等を公布している。内容として、PFOS及びPFOAの水質基準を50ng/L以下であること、検査の回数は概ね3か月に1回を基本とすることとしている。
問沖縄県内にある基地内の調査は本国が行っているのか
答沖縄防衛局に確認したところ、承知していないとの回答を受けている。



PFAS 汚染にかかる早急な対応を国に求める！

問北部ダムから北谷浄水場への導入管の改築工事が平成29年から開始され令和6年頃には完了の予定だったが現況は
答事業主体の沖縄県に確認したところ、施設の老朽化が想定以上に進んでいることから、事業見直しが行われ、令和19年度の完了を予定しているとのこと。
問現在、各家庭に供給されている水道水の水源は
答本町は北谷浄水場から受水しており、水源は福地ダム等の沖縄本島北部のダムから久志浄水場を経由して北谷浄水場に繋がる水源のほか、本島中部の山城ダム、倉敷ダム、長田川、嘉手納井戸郡、海水淡水化センター

ととなっているが、水量が確保できない場合には、比謝川や天願川から取水することもある。
ほかに、次の質問をしました。
●学校給食について
●地域運動部活動推進事業について
●待機児童家庭に対する支援について



Q 嘉手納第一ゲートが9月1日に開通。砂辺浜川境界線改良も早めに整備ができないか



A 今年度は下水道事業を予定。道路拡幅工事は令和8年度に着手予定

詳しくは動画をCheck

道路行政を問う

問町道砂辺浜川境界線道路改良事業について、58号入口から宮城区に向かつて、どこまで道路拡幅工事を予定しているのか
答国道58号の入口部分から約120m進んだ範囲でやびく産婦人科に右折する道路までの区間を予定。歩道は2.5m。国道に右折するための車線を設ける。直進車線がそれぞれ3m。総幅員は12mを予定。
問9月22日に第一ゲートで事故があり周辺一帯が渋滞した。どのように渋滞を解決した方がいいか
答事故原因の把握と対策は南部国道事務所で調査検討。土木課としては、砂辺浜川境界線改良事業の早期完了をめざし関係部所と連携し取り組む。
問町道砂辺5号線へ入る砂辺馬場公園の入口付近の拡幅整備に伴い、駐車場も整備できないか
答工事の進捗を確認しながら、公園駐車場を砂辺馬場公園の東側部分に34台設置予定で整備予定。



道路の拡幅と駐車場の整備を！

問拡幅工事の時期、拡幅する長さ、幅等は
答町道砂辺5号線改良事業の範囲は、砂辺馬場公園の出入り口付近から町道砂辺浜川線に向けての区間、約60mの事業。現在、沖縄防衛局に対して国有地の使用許可の手続中。令和8年度の予算で工事が確保できるように取り組む。
問浜川交差点からコザ信用金庫までと浜川小学校のT字路にポストコーンの設置を検討することだが進捗状況は
答車両の減速を促すため、路側帯にポストコーンを設置する工事を発注。令和7年11月末までに完了予定。



ハンプの設置で安全確保を望む

問ポストコーンで減速できるのか。ハンプの方が有効ではないか
答路肩の白線上にポストコーンを設置予定。車線幅員が視覚的に狭まるように見え、車両の速度の減速を期待。設置後も状況を注視しながら、他の対策等について検討したい。

沖合にある生け簀は

問沖合にある生け簀の現在の状況を伺う。また、生け簀を観光釣り堀にできないか
答北谷町漁業協同組合に確認したところ「台風等の被害により使用が困難な状態にある」とのこと。

ほかに、次の質問をしました。
●共同墓地について

平和の大切さと

命の大切さが改めて学べました

北谷高等学校

照屋 琴音

原爆の被害や被爆者、

ご遺族の方々の想いを学びました

北谷中学校

上間 叶葵

戦争は残酷、

戦後も人や心を失うことでした

桑江中学校

赤嶺 日向子

令和7年度

広島 長崎 平和学習派遣者

～北谷町ピースメッセンジャー～



「戦後80年に思うこと」

戦後80年の記憶は風化する

私は伝え続ける被害者の感情を

北谷高等学校

新垣 拓海

命が語る平和の尊さを

未来へ渡そう

北谷中学校

比嘉 かのん

戦後80年この節目をもとに

私は過去を振り返る

桑江中学校

仲宗根 琉音

「私にできること」

付和雷同せず他者との

対立を話し合いによって解決する

球陽高等学校

仲地 美輪子

今まで学んだ事を周りに伝えること

北谷中学校

大城 茉桜

思いやりと知ること大切、

忘れないために平和を語り継ぐ

桑江中学校

富川 瞳子

令和7年12月定例会に傍聴に行こう!

令和7年12月16日(火)から開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳及び補聴装置を御利用になれます。

インターネットで町議会を知ろう!

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

- 手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申し込みください。
- 補聴装置は、傍聴受付の際にお申し出ください。議場は役場の4皆です!

北谷町議会

検索



あなたも町議会を傍聴してみませんか?

編集後記

戦後80年、「平和であることがまちづくりの原点」として、住民と行政・議会がまちづくりを進めてきました。

本町は、1985年、核廃絶と恒久平和のために全力で尽くすと、北谷町非核宣言をしています。北谷町議会も北谷町平和の都市宣言をしました。1995年には、北谷町民平和の日を条例で決めました。

1985年から毎年8月に、中学生・高校生を広島や長崎へ派遣する平和学習派遣事業を続けています。2020年からは、ピースメッセンジャー認定事業を開始し、これまで58名が認定されました。

一般質問でも多くの議員が、戦争の記憶を後世へ伝えること、平和を継承していくこと、米軍基地の事件事故など取り上げています。これからも平和を願い、戦争を二度と起こさせないために議会活動を「議会だより」の中でも、町民へ伝えていきたいと思っています。

議会広報調査特別委員会
副委員長 新垣千秋

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎(098)936-3382 FAX(098)936-9712